

## 気候変動に対応した食料安全保障と持続可能な農業の促進に関する カントー声明（概要）

### 声明のポイント：

気候変動に対応した食料安全保障と持続可能な農業の促進のための協力強化を推進。特に、フードバリューチェーン（FVC）の構築は、農村開発の促進に寄与。

各エコノミーがこれらに自主的に取り組むための2つの「行動計画」を承認。

### 1. 前文

- ・ 食料安全保障は国際社会の重要な課題。農業のバリューチェーンにおける APEC の役割と貿易の重要性を強調。

### 2. 食料安全保障と気候変動との関連性への対処

- ・ 気候変動による異常気象が農業生産システムや食料安全保障に負の影響。
- ・ 気候変動への適応・緩和などの課題に協調して対処するための「食料安全保障及び気候変動に関する APEC 複数年行動計画」を承認（別添 1）。

### 3. 持続可能な天然資源の管理

- ・ 天然資源の持続可能な利用のための政策及び技術協力の強化が重要。
- ・ 特に以下のような取組を実施。
  - 天然資源の持続可能な利用を促進する革新的な成功事例の実行
  - 土地や海洋生態系の持続可能な管理及び保護への対処
  - 気候変動関連のリスクに対し、農業・漁業をより強靱にする取組の推進

### 4. 持続可能な農村・都市開発

- ・ イノベーティブ、包摂的かつ強靱な農村の開発と成長の促進を奨励。
- ・ 競争力の高い農業や FVC の構築は、付加価値向上や食料の損失・廃棄の削減を通じて農村開発の促進に寄与。
- ・ 優良事例・経験の共有のための取組を歓迎。
- ・ 「食料安全保障と質の高い成長の強化のための農村・都市開発に

関する APEC 行動計画」を承認（別添 2）。

## 5. 農業及び地域フードマーケットにおける貿易及び投資の円滑化

- ・ APEC 域内外の食料安全保障にとって、食料・農業・漁業における貿易と投資が不可欠。
- ・ 特に以下のような取組を実施。
  - アジア太平洋自由貿易圏（FTAAP）に関するリマ宣言の前進と、将来的な質の高い包括的な自由貿易交渉への参加能力向上のための作業プログラムの開発
  - 国内外の FVC への効果的な参画、輸送コストの削減、生産性向上につながる技術の取得、国内外のマーケット情報の利用を可能にするための生産者組織等の強化

## 6. 食料の損失及び廃棄の管理

- ・ 食料の損失及び廃棄は、イノベーティブな技術やインフラ整備にとどまらない、更なる行動を必要とする課題
- ・ 各エコノミーによる協調したイニシアティブが重要であり、意識向上、能力開発、投資に関する官民連携の強化を奨励

## 7. 未来に向けて

- ・ 持続可能な APEC フードシステムの達成のためのコミットメントを再確認
- ・ 本声明、2つの行動計画をハイレベル政策対話に報告
- ・ 2つの「行動計画」を自主的に実施することに合意。
- ・ 2018年にパプア・ニューギニアが開催する次回 APEC 食料安全保障担当大臣会合を歓迎

（以上）